



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No.5

2017.8.2 (No.2923)

クラブと地区の変革をめざそう

第2560地区ガバナー／新保清久  
 会長／小出子恵出  
 会長エレクト／松永一義 (クラブ奉仕A)  
 会長ノミニ／若槻八十彦 (クラブ奉仕B)  
 副会長／五十嵐晋三  
 幹事／吉井直樹  
 S A A／歸山肇  
 会計／関川博

例会日／毎週水曜日 12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

■本日の出席会員数:60名中39名  
 ■先々週出席率:89.66%

#### 【ゲスト】

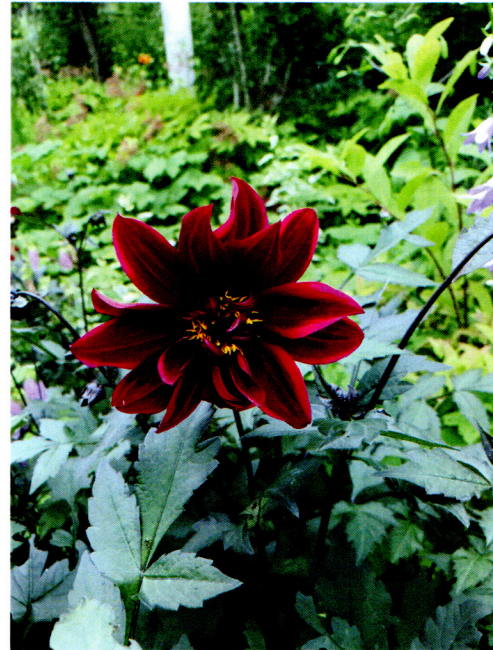
- ・国際ロータリー第2560地区  
ガバナー 新保清久様、  
地区幹事 丹治芳子様
- ・第4分区ガバナー補佐代理  
佐々木常行様

#### 【ヴィジター】

- ・三条RAC会長 山川数磨さん、  
幹事 荒木優さん

#### 【先週のメークアップ】

- [7.27] 三条東RCへ  
 ・斎藤弘文さん、菊池 渉さん、  
 ・小越憲泰さん、阿部吉弘さん  
 ・丸山行彦さん、矢吹信太郎さん、  
 ・熊倉昌平さん、小林敏信さん
- [7.27] 燕RCへ  
 ・加藤紋次郎さん、木村文夫さん
- [7.27] 三条ローターアクトへ  
 ・中村信一さん、中條克俊さん
- [7.29] 地区会員増強セミナー(新潟)へ  
 ・丸山行彦さん
- [7.29] ガバナースタッフ会議へ  
 ・川瀬康裕さん、関川 博さん、  
 ・金子俊郎さん、中村和彦さん、  
 ・小林吾郎さん、菊池 渉さん、  
 ・杉山幸英さん、明田川賢一さん、  
 ・吉井直樹さん、若槻八十彦さん、  
 ・五十嵐昭一さん、柳取崇之さん、  
 ・荻根澤隆雄さん、斎藤弘文さん、  
 ・小出子恵出さん、木村文夫さん、  
 ・中村信一さん、中條克俊さん (18名)
- [8.1] 三条北RCへ  
 ・菊池 渉さん、中村和彦さん、  
 ・丸山行彦さん、斎藤弘文さん



## 「新保清久ガバナー公式訪問」

於 越前屋ホテル

## 会長挨拶

### 小出子恵出 会長



こんにちは、今日は、国際ロータリー第2560地区、新保清久ガバナーを、お迎えいたしての公式訪問日でございます。新保清久ガバナー、丹治芳子地区幹事、佐々木常行第4分区ガバナー補佐代理、ようこそ三条ロータリークラブへお越しくださいました。クラブ会員一同、心より歓迎申し上げます。新保ガバナーにおかれましては、短期間のうちに県下56クラブを訪問、また周年行事等にご出席と、大変な激務と聞いております。本当に頭の下がる思いでございます。

先ほどの懇談会では、懇切丁寧なご指導を頂きましてありがとうございました。和やかに、スムーズに終了した事を報告いたします。

RI会長のテーマはMaking a difference「ロータリー：変化をもたらす(齎す)」です。

似たような言葉で「変化をきたす」があります。「もたらす」は「きたす」に比べると少し外圧を感じます。



RIは、例会の回数を月に2回にする、職業を持たない人が入会できるなど、多様性を持ったロータリーを目指しています。私の話は、言葉の羅列になりますので、皆さんの方で上手に繋いで聞いてください。

私は、「例会の目的は憩いの場であり、異業種交流の場である」といつも思っています。相互に譲り合いの精神を学び合い、事業の永続性のヒントを得たり、友情を深め、反省や志の再確認をし、自分の心の改善を図ることである」と先輩たちから教わってきました。その結果として奉仕の心、思いやりの心、助け合いの心が生まれてくるのだと思っています。

そこで、こんな例え話があります。説教が上手なKさんが登場します。

沢の水を庭に掛樋していた頃の昔の話です。お婆さんはざるに米を入れて、その米を研いでいました。そこにお寺の住職が通りかかり『勢が出ますねえ。お婆さんは毎週お寺に来て私の説教を聴いているので、さぞ物知りになられたでしょうね』と尋ねました。お婆さんは『聴いてもすぐに忘れてしまうので、何も残っていません。しかし、私はそれで良いと思っています。住職さん、ざるの中を見て下さい。水は入っては流れ、入っては流れていますが、ざるの中の米はこんなに綺麗になっていきます。私は住職さんの話を聞いては忘れ、聴いては忘れていますが、私の心は少しずつ綺麗になっていくと思います』と答えたそうです。

私は、「ロータリーの親睦」と「例会出席の意義」を噛み締め、このおばあさんのように、焦らず、ロータリーを楽しもうと思っています。ロータリーは変わっていかねばなりません、ゆっくりと変わっていくのが良いと思います。

RIは若い人を対象にプロモーション、リクルートしています。しかし、日本のロータリーアンは、世界で最も高齢化が顕著です。

そして、RIはロータリーとは人道的世界社会奉仕のネットワークという考え方があり、日本のロータリーは職業人、実業人の世界的ネットワークという考え方があります。ロータリーが永続的に発展していくには、若い世代の入会が必要です。

ロータリーは職業人、実業人の世界的ネットワークという存在理由を念頭において、これまで大切にしてきた善き伝統守り、悪しきルールを見直し、若い人が入りやすいクラブにしていかなければならないと思います。

ガバナー公式訪問の日にあたり、私のロータリー感を話しました。

## 幹事報告

吉井直樹 幹事

### ◎新保ガバナー事務所より

「8月ロータリーレートのご案内」

8月1日より 1ドル=111円 (現行)

「2017-18年度(第2回)ロータリー財団  
地区補助金の申請受付について」

締切:9月30日(土)

「夏期休日のご案内」

期間:8月11日(金・祝)~16日(水)

「国際奉仕フォーラムのご案内」

日時:8月26日(土) 受付 13時~

会場:ホテルオークラ新潟

「第1回ロータリー財団セミナーのご案内」

日時:8月27日(日) 昼食・受付 12時~

会場:ホテルオークラ新潟

### ◎地区青少年交換委員会より

「第17回ライラ研修のご案内」

開催日 10月14日(土)・15日(日)

研修会場 ロイヤル胎内パークホテル

(宿泊は胎内アウレツ館)

研修テーマ

「より、気持ちの良いまちづくりを求めて！」

### ◎川瀬ガバナーエレクト事務所より

「川瀬ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ」

## 8月のお祝い

### ◎会員誕生祝

2日 中條克俊さん

23日 米山智哉さん

28日 小林吾郎さん

### ◎夫人誕生祝

11日 渡辺ひとみさん(良一さん)

14日 近藤律子さん(雄介さん)

15日 落合智子さん(孝夫さん)

16日 阿部香苗さん(吉弘さん)

18日 石橋久子さん(育於さん)

27日 佐野美知子さん(勝榮さん)

### ◎結婚記念祝

15日 落合孝夫さん(智子さん)

### ◎100%出席賞

12年 中村和彦さん





# ニコニコBOX

新保清久ガバナー・丹治芳子地区幹事  
(新潟万代RC)

ガバナー公式訪問を楽しみにして参りました。  
互いに協力して、今後とも宜しくお願いします。

第四分区分ガバナー補佐代理 佐々木常行様  
(三条南RC)

本日、新保ガバナーの公式訪問に参加させていただきます。三条クラブの皆様と一緒に勉強させていただきます。

小出子恵出会長

新保清久ガバナー、本日は大変ありがとうございます。やわらかく御指導いただきたいと思っております。

若槻八十彦さん

新保ガバナー、丹治地区幹事、佐々木ガバナー補佐代理を歓迎します。

昨日、ここ越前屋ホテルでさんしん納涼会がありビンゴゲームで1等賞が当たり、黒毛和牛セットをいただきました。

吉井直樹さん

新保ガバナーをお迎えでき光栄です。本日は宜しくお願い致します。

荻根澤隆雄さん

新保ガバナーのご来会を歓迎申し上げます。  
丹治幹事様お供ご苦労様です。

菊池 渉さん

暑い中ネクタイしめて勉強できるうれしさよ！

衛藤泰男さん

本日もよろしく申し上げます。

川瀬康裕さん、松永一義さん、五十嵐昭一さん、  
歸山 肇さん、柳取崇之さん、金子俊郎さん、  
高橋 司さん、小林敬典さん、明田川賢一さん、  
近藤雄介さん、伊藤寛一さん、五十嵐晋三さん、  
野崎喜一郎さん、木村文夫さん、樺山 仁さん、  
野水靖之さん、渋谷健一さん、落合孝夫さん、  
丸山行彦さん、杉山幸英さん、山田富義さん、  
小越憲泰さん、中村和彦さん、熊倉昌平さん、  
佐野勝榮さん、五十嵐博宣さん、西山徳芳さん、  
石橋育於さん、関川 博さん

新保ガバナー、丹治地区幹事、佐々木ガバナー補佐代理を心より歓迎申し上げます。ご指導宜しくお願い致します。

8月2日分 ¥ 47,000  
今年度累計 ¥ 220,000

## 「ガバナー講話」



国際ロータリー第2560地区

ガバナー 新保 清久様

三条クラブの皆様こんにちは。  
ガバナーの新保清久と申します。  
所属クラブは、新潟万代RCです。万代クラブの会員数は、40名(内女性会員5名)。毎週月曜日の18:30~19:30にホテルオークラ

新潟で例会を行なっています。1993年(平成5年)創立で、今年度は、創立25周年です。柴野俊子クラブ会長、堂本真由美幹事の女性コンビで運営しています。

本日の講話は、私が22・3分で残りを丹治幹事が地区事務所の固定化のことや地区大会などのご案内をさせていただきます。

さて、今年の1月にサンジェゴの国際協議会に行つて研修を受けて参りました。

1週間にわたり、毎日、午前中と午後に本会議と分科会があり、いろんなテーマについて日本人の研修リーダーから教えていただきました。本会議や食事の際には、各国のロータリアンと片言の英語や握手などで身近に接する機会を得まして、あらためてロータリーは、世界につながっていることや世界中で有益な奉仕活動を行なっていることを知りました。

ちなみに約540名のガバナー(エレクト)のうち女性ガバナー(エレクト)は、100名を超えていました。

イアンH. Sライズリー会長の年度テーマは、「ROTARY: MAIKINNG A DEFFERENNCE」  
「ロータリー：変化をもたらす」です。

イアンH.SライズリーRI会長は、「ロータリーは、ポリオプラスに代表されるように、長年にわたり世界中で困っている人たちに支援、奉仕を行い、世の中を変化(改善)させてきました。これからは、ロータリー公共イメージと認知度の向上にもっと力を入れること。クラブの多様性を進めて若い会員、年配者、女性会員の入会に努めること、IT化を進めること、また財団への寄付増進、平和センターへの理解と協力に努めて欲しい」と私達ガバナーエレクトに向かつて要請されました。

新保年度の目標は、「地区とクラブで変革を起こそう」です。

RI会長のテーマの下、多様な会員の増強と中長期の戦略計画の策定、IT化の推進を奨励して、地区並びにクラブの活性化を目指したいと思います。そのために地区は、地区組織を見直し、会員増強委員会、戦略計画推進委員会の新設、広報・公共イメージ向上委員会を強化してクラブ支援に取り組みます。



その他、今年度よりガバナー事務所の運営は、地区事務所とガバナー事務所に分離して活動することになります。さらにRI会長の国際協議会での提案を受けて、各クラブのご協力の上、新潟県内に会員数分の植樹に取り組む活動により公共イメージ向上に努めます。

国際協議会で提案されたイアンH.Sライズリー現会長からの地球の環境保護のための植樹についてご紹介します。

「新ロータリー年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの間に、各会員につき少なくとも1本の植樹をするよう、全てのロータリークラブをお願いしたいと思います。この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。ただ、私はそれよりもっと大きな影響があると願っています。それは、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、私達が住み、頼っている地球そのものを救う責任がロータリーにあると、私達が気づくことです。」と述べています。さらに「ロータリーでは、一人では出来ないことも力を合わせれば実現できると、私達は知っています。このことが、ロータリーのあらゆるレベルに当てはまる、奉仕の土台となる理念です。私達は、皆、一つのチームにならなくてははいけません。私達を結び付けているのは、ロータリーを前進させ、その未来を末永く守るという共通目標です。このチームワークと協力の精神を忘れずに地区に戻って実践してください。ロータリーが奉仕活動で知られ、成長・存続し、ますます力をつけながら地域社会に、国に、そして世界に「変化をもたらす」ことができると信じましょう。」と述べております。

さらについて先日も、イアンH.Sライズリー会長から、是非、持続可能性のある奉仕活動として植樹を実行してくださいとメールがきてハッパをかけられております。

#### 「クラブが会員基盤を強化するには」

- ① 何より大切なことは、クラブのビジョンの構築。  
短期的な増強政策から中長期的持続可能な政策へ。
- ② 新会員の勧誘と維持（退会防止）に努める。
- ③ クラブの刷新性、活性化、意識改革  
（自主的に実行する）
- ④ IT化の推進と利用

#### ◎クラブの活性化を促進するもの

ロータリー精神の高揚、活発な委員会活動、親睦活動

#### ◎クラブの活性化を損なうもの

会員数の減少、例会のマンネリ化

柔軟性を取り込むとは、

会員数に応じた組織改革（CLP）

入会金、会員経費の見直し

やる気を出すために小人数グループでの話し合いクラブにふさわしい奉仕活動、例会日、時間の見直し等々。

話が変わりますが、米山記念奨学会とロータリー財団についてお話をしたいと思います。

米山奨学生と会話をしますと、米山奨学生に選ばれて、奨学金のお陰で生活費の心配なく勉強や研究が出来るようになるだけでなく、カウンセラーやその家族、また世話クラブのメンバーと交流できて、日本人のことや地元のことが理解できたと笑顔で喜ぶ声をよく聞きます。

奨学生の出身国との相互理解や国際親善の役に立っていると少なからず実感できます。

ところがロータリー財団は、ポリオ撲滅への寄与とか地区補助金、グローバル補助金を使用しての国内外での奉仕活動は人々の健康や生活の改善に大いに役立っていることを知っていますが、身近に感じる機会は少ないのではと思います。

私は、昨年11月に東京駅に隣接するJPタワー（KITTEビル）で開催されたロータリー学友会主催のロータリー財団100周年記念事業に参加して参りました。当日は、会場に入れ切れないくらいの盛況で、その会場で緒方貞子さんが、ジョン・ジャームRI会長から「学友世界人道奉仕賞」の授賞式も予定していました。しかし緒方さんに緊急に国連関係者との打ち合わせが入り、やむなく代理受賞となりましたが、その後のシンポジウムでは、国連やNGOに所属してエルサレムやシリア、アフリカなどの国際紛争地域で食料や医療品の配布などで活躍されている元国際親善奨学生や元平和フェローの日本人女性5名から、大変危険で厳しい状況の中での人道的支援活動の様子をお話していただきました。ちなみに司会は、国際親善奨学生であったNHKワールドニュース部編集長の女性でした。

お話の中で、緒方貞子さんの元部下で、現在は、国連で軍縮担当のトップの中満 泉さんのお話が印象に残りました。

「今思えば、私がこのような平和活動のお仕事についてしたのは、ロータリーの国際親善学生に選ばれて1年間、アメリカに留学できたからです。それから30年経ち、今の仕事ができるようになりました。人が育つには、10年、20年、30年の時間がかかります。ロータリアンの皆様に心より御礼申し上げます」



私は、この一言を聞いて、初めて、ロータリー財団は、世界の平和に貢献していると信じていることが出来ました。どうかこれからも国際平和、国際親善につながる米山、ロータリー財団へのご寄付を宜しくお願いします。

最後になりますが、シカゴロータリークラブが、1905年2月23日に誕生して以来、ロータリーは、112年の歴史の中で、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら成熟、発展をしてきました。約35,000クラブ、120万人の会員を擁する世界有数の奉仕団体となったにもかかわらず、国際ロータリーは、「時代に追いつき、時代に適合して、将来の準備をする」ために2016年度の規定審議会でクラブ運営に大幅な柔軟性を認めました。私達は、ロータリーが大きく変わる時期に直面しております。私達が抱えてきたロータリー観とある意味変わりつつあるロータリーについて大いに皆様と意見交換したいと思っております。

地区目標、数値目標の達成にご協力の程お願い申し上げますとともに貴クラブのご発展、会員各位のご健勝を祈念申し上げます。

ご清聴有難うございました。



#### 地区幹事 丹治 芳子様

地区幹事の丹治です。

少し時間を頂ましたので2つお話しさせていただきます。

1つは地区大会について

地区大会は10月28日・29日の2日間新潟市のホテルオークラと朱鷺メッセを使い、行ないます。

29日の全員が集まったの大会では記念講演として新潟市出身、芥川賞作家 藤沢 周氏の講演があります。アトラクションは江戸御輿連合の木遣り、纏を企画しておりますので、皆様の参加をお願い申し上げます。内輪話を申し上げますと、朱鷺メッセを借りるには大変な料金がかかり、1200名の参加を頂かないと、赤字になるという厳しい数字が出ております。是非クラブ会員数の60%の参加登録をお願いします。

又、次年度は川瀬年度ですので皆様方もホストとして参加されると思いますが、その参考にして頂く為にも是非々々多数の参加をお願い申し上げます。

2つめは地区事務所固定会について少しお話し申し上げます。

6月末に田中ガバナーからクラブ会長宛に「地区事務所固定化について」という文書が発信され新潟

市に決まりましたと記載されています。

どうして決まったのかという、質問も受け、できるかぎり説明させて頂いております。

ガバナー月信に「地区事務所固定化について」…その経緯と進捗という事で掲載しております。これをご覧頂くとどうして新潟に決まったのかが良くわかり頂けると思っておりますので是非ご覧下さい。

田中ガバナー年度で作業部会が設置されいろんな分野で検討し、部会の報告書受け聞き取り調査が行なわれました。

新潟市、長岡市、三条市が候補地でした。この候補地についてのプラス面、マイナス面を検討しました。実はライオンズクラブが三条市に地区事務所があるのでそこも見学に行きました。全ての面で検討しました。現状においてはタイミング的にも優位である今現在、新保年度ですが移行するときに移転する必要がない。新保年度事務所がそのまま地区事務所になる。今は新保事務所と地区事務所が一緒に置かれている状況です。こういうことから作業部会全員一致で決定しました。新保年度で試行、川瀬年度で実施になります。川瀬年度はガバナー事務所は三条市、地区事務所は新潟市として完全に分かります。今は考えながら走ると言う状況で難しい時期です。8月10日に地区運営改善検討委員会があります。その場でこれからの細かいことが決まっていくと思っております。

地区事務所とガバナー事務所の作業の分掌はどうするか(どちらが何を受け持つか)予算(財源)は分配するのか。職員の採用は、人数は、など今は決まっておられません。これから決まっていくと思っております。

今後とも情報は完全に開示します。「報告書を見たい」「調査データを見たい」という方はどうぞガバナー事務所までお出で頂ければ、資料は開示致します。決して固定的観念で決定したのでは無く、客観的データに基づいております。

これからも皆様方に公に情報を出しながら地区事務所固定化についてやっていきます。

最後になりますが、私のPCにロータリー日本事務局よりメールがまいりました。イアンライズリーRI会長の名前でお金を貸して欲しいというメールが来ることがあるそうです。どなたに行くかは解りませんが、そんな事は全くありませんので、お金は貸さないで下さい。蛇足ですが以上宜しくお願い致します。













次週例会 8月16日 **クラブ休会**

次々週例会 8月23日 外部卓話「マンガプロモーションの最新状況」  
 新潟まんが事業協同組合  
 事務局長 田中栄二様

